

# 清水きよしマイム・シアター

## ことものじかん

### A～春夏秋冬

作・演出／清水きよし  
制作／大屋寿朗



出演／  
清水きよし  
(パントマイム)

(選択)  
うえの善巳  
(フルート)  
かんのとしこ  
(アコーディオン)  
延原裕  
(ピアノ)

#### プログラム

##### ◆パントマイム

「春の日に」

- ポケットの中には
- 捨て犬

「夏の日に」

- 雨上がり

##### ◆音楽演奏

##### ◇パントマイム

『秋の日に』

- あのね

『冬の日に』

- 壁の向こうは…
- 明日はきっと！

2020年秋初演予定

#### ことものじかん

どんどん消えていく身体丸ごとの体験。たいせつな「子どもの時間」が少なくなってきてている。

若い人たちが、同じ体験をしてはいないのに、「懐かしい」と感じてくれるのは、幼い頃の身体の記憶が残っているから。私の身体と観る方たちの想像力が共鳴する。頭で解るのではなく、身体で感じているのです。

暗くなるまで友達と遊んだあの日々。夏は一日陽ざしを浴びて真っ黒になり、冬は手足を真っ赤にして走り回った子ども時代。大人たちはまっすぐに子どもたちと向き合っていた。

大事にしたいのは信頼し合うこと。パントマイムは共演者やスタッフ、そして何よりもお客様との信頼関係で成り立つのです。

# KAMEN



出演／清水きよし (パントマイム)

うえの善巳 (フルート演奏)

作・演出／清水きよし 作曲／うえの善巳

マリオネット・鍵・綱渡り・花・駝鳥・背中がかゆい

国内はもとより、海外でも高い評価を得る創作仮面マイム。練り上げられ研ぎ澄ませられた仮面の演技は、パントマイムのイメージを一新する。

仮面が瞬き、微笑み、怒り、そして哀しみに震える。命を吹き込まれ、千変万化の表情をみせる陰陽二面の創作面。自由とは・・・、生きることの不条理に戸惑い、哀しみに立ち尽くす。フルートの生演奏で演じる6本の珠玉の短編集。



「幻の蝶」と並ぶ清水きよしの代表作「KAMEN」面作家・ふじもりふじお氏の手になる陰と陽の二面の創作面は、動きにつれて千変万化の表情を見せる能の伝統的な製作技法によるものです。

日常に潜む不安、不条理に押しつぶされる哀しみと怒り、知らず知らずに犯してしまう行為の愚かさ。我々の心に沈殿する闇を見つめた六本の作品から、他の作品とはまたひと味違う、マイムの面白さをお楽しみいただけます。

企画・制作



〒391-0100

諏訪郡原村17217番地419

E-Mail art31project@yahoo.co.jp